

星の子だより

第18号 2015年2月発行
東北大学病院病後児保育室
星の子ルーム



暦の上では立春を迎え、季節が冬から春へと移り変わる頃ですが、まだまだ寒さの厳しい日々が続いております。例年のようにインフルエンザや胃腸炎の流行もピークを迎えているようです。手洗い・うがい等の予防はもちろんですが、ご家族皆さんで食事・睡眠など生活のリズムを整え、病気を寄せ付けない身体作りをしていきましょう。

今年も、利用しやすい保育室を目指して、より良い保育・看護を提供できるようにスタッフ一同頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



病気のこいろいろ...

お子さんが下痢や嘔吐した時に OS-1 やアクアライトなどを勧められたことはありませんか？
良いとは聞いたので試してみたけど、全然飲んでくれないのでやめてしまった...。という方も多いのでは？

今回は経口補水液(OS-1 やアクアライト)についてお話します。

経口補水液は下痢や嘔吐を繰り返し、食事がとれなくなった時に飲むと、点滴と同じ効果が得られ、脱水の改善に役立ちます。スポーツドリンクとは違い、ブドウ糖とナトリウムのバランスよいので、体内への吸収がすみやかです。自宅で早い段階から使用すると症状の進行が抑えられると言われています。

でもここで問題なのは子どもが飲んでくれるかです。星の子ルームでは工夫して使用しています。嘔吐下痢のお子さんは冷やしていれば、嫌がることなく飲んでくれます。また飲むのを嫌がったお子さんには、冷やしたゼリータイプのを試したら嫌がることはありません。

最近嘔吐下痢症がかなり流行っています。症状が出た時には是非、経口補水液を利用してみてください。使用法は5分おきに 5~20cc(月齢により違います)と少量ずつ。まずはスプーンを使ってあげてください。

そのときには保護者の方も少し味見を。健康なわたしたちにはあまりおいしいものではありませんが...



利用者の声

眼科 山崎 舞

現在1歳になる息子をもつ新米ママです。昨年4月から東北大学病院で勤務することになり、息子も生後7ヶ月で保育園デビューしました。先輩ママからは「これからいろいろ病気もらうよー」と脅かされていましたが、早速風邪をひき星の子ルームでお世話になることに。最初は緊張しましたが、スタッフの方々は優しく頼もしい方ばかりで、具合の悪い息子を安心して預けることができました。その後何度も利用させていただきましたが、いつも温かく迎えていただき、急な病気で困っていた際も、電話で相談するとすぐに対応していただいて本当に心強かったです。いざという時に安心して頼ることができる星の子ルームに心から感謝しています。



食事編 (Part 1)

ほいくしつのように

当保育室では、お子様の月齢や体調、アレルギーに配慮して辛酉会食堂から取り寄せています。入室の際には、お家でのお子様の食事の様子を聞きながら、保護者の方に給食の主食をごはん・おにぎり・うどんの中から選んでいただいています。今回は、給食のメニューの一部と楽しい食事の様子をご紹介します。



(メニュー①)

- ・うどん・鮭の煮付
- ・豆腐煮・南瓜煮・大根煮
- ・人参煮・法蓮草の煮浸し

(メニュー②)

- ・おかゆ・味噌汁・鮭の煮付
- ・豆腐煮・南瓜煮・大根煮
- ・人参煮・法蓮草の煮浸し



咀嚼は大事

咀嚼の発達のペースは、月齢やこどもによって違います。当保育室でも噛む回数が少なくすぐ飲み込んでしまうお子さんがたまに見られます。良く噛むことにより満腹感が得られ、顎の発達も促されるので、保育室では食事の様子を見ながら「カミカミだよ」「ゴクンできたね」など言葉がけして、食べる楽しさが味わえることが出来るように働きかけています。おうちでもお子さんとの食事の中で、「カミカミが上手になった」「飲み込みが上手になった」など、日々の成長を見守ってあげてください。



***** 星の子ルームからのお知らせ *****

- 発熱や咳などの症状がありインフルエンザが疑われる場合には、小児科医の診断をお願いしています。ご理解とご協力をお願いいたします。
- 翌日の利用可能人数を、留守番電話のメッセージでお知らせしています。また朝の受け入れと重なり、電話に出ることができない場合は留守番電話で対応しております。ご予約の方は再度お電話を、キャンセルの場合はお名前とキャンセル理由をいれてください。



お父さんお母さん、育児とお仕事の両立お疲れ様です。子育ての悩み事、困ったこと、ちょっとしたことなど送迎の時に遠慮なくご相談ください。



◎予約・問い合わせ 022(717)7819

◎メールアドレス hoshinoko@bureau.tohoku.ac.jp

◎ホームページ <http://www.morihime.tohoku.ac.jp/hurdling/hoshi.html>